

景観に配慮した一般建築物

和洋女子大学佐倉セミナーハウス

所在地：佐倉市ユーカリが丘5-4-1
施主：学校法人和洋学園
設計：ナンシー・フィンレイ+千葉学
/ファクターエヌアソシエイツ
施工：戸田建設(株)



撮影：中道淳/ナカサ&パートナーズ

5

佐倉市の郊外に広がる、自然豊かなユーカリが丘ニュータウンの一角に建つセミナーハウスは、120人の学生と10人の教員を対象とし、宿泊しながら研修を行う目的で建てられた施設である。

平坦で広大な敷地に対し、工事の残土を場外に出さずランドスケープとして有効に利用している。微妙な起伏や木々の列植を用いて、建築とランドスケープが一体感をもったすがすがしい建築を実現しており、その点が高く評価された。

また、研修棟とS字の宿泊棟に2分される施設の間には、自然を強く感じさせる「緑の丘」や「池」が配置され、通りぬける風や光を水面が柔らかく反射している。宿泊棟は4人単位の独立した個室にわけられ、隙間から周辺の緑が見え隠れしていて解放感を持っている。全体として建築が自然を穏やかに取り囲みながら、周囲へ開いているせいか、周辺から足を踏み入れたいくなるような印象を与えている。

今後この施設を地域へも解放して行く可能性がある



撮影：中道淳/ナカサ&パートナーズ

とお聞きし、地域住民と一体になった文化施設として、さらに活用されてゆくことを楽しみにしていきたい施設である。

(工藤和美)